

# 令和6年度 椋山女学園大学振興会会報

## CONTENTS

- 1 会長挨拶・学長挨拶
  - 2 令和5年度事業報告
  - 3 令和5年度決算及び会計監査報告
  - 4 令和6年度役員・会計監査・評議員・顧問
  - 5 令和6年度事業計画
  - 6 令和6年度収支予算
  - 7 会則
- 【別冊】 令和6年度「父母の集い」開催のご案内

# 1 会長挨拶・学長挨拶

## 椋山女学園大学振興会

### 会長 柴田 軒吾

大学振興会会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は椋山女学園大学振興会にお力添えを賜わり、厚くお礼申し上げます。

さて、令和6年6月15日に開催されました役員会・評議員会におきまして、私が会長の大役を仰せつかりました。何分にも不行届きではございますが、大学及び大学振興会の発展のため尽力してまいりたいと考えておりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

昨年の5月8日に新型コロナウイルスが5類へと移行し、長く続いたコロナ禍もようやく終わりを迎え、以前の日常が戻ってきました。しかし、元日の能登半島沖地震等で被災した方が大変多くいらっしゃるということで、一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

椋山女学園大学も完全に日常を取り戻し、学生たちが元気に通っている姿を見て、大変うれしく思っております。

以前から椋山女学園大学出身の方々が、社会で活躍している話をよく耳にします。私が勤務している会社にも多くの椋大出身者が在籍しており、大変な活躍をしてくれています。大学生活で様々な経験を積み、豊かな人間関係を育んできたおかげだと思料します。

課外活動補助や就職活動補助など、様々な補助事業を通じて、ご息女のキャンパスライフがより充実したものになるようサポートしていきたいと考えておりますので、今後とも大学振興会の活動にご理解とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

## 椋山女学園大学

### 学長 黒田 由彦

大学振興会会員の皆様におかれましては、日頃より椋山女学園大学に温かいご支援をいただき心よりお礼申し上げます。

本学は、今年度1,132名の新入生を迎え、全体の在学者数は、5,055名となりました。この4月には3学部5学科が改組によって新しい学部・学科になりました。国際コミュニケーション学部は外国語学部となり、英語英米学科と国際教養学科の2学科が新しく開設されました。また、人間関係学部の人間関係学科が人間共生学科になりました。ちなみに、心理学科はそのままです。さらに、文化情報学部が情報社会学部となり、情報デザイン学科と現代社会学部の2学科が新設されました。このようにこれからも本学は変動する現代社会に対応した教育内容の刷新に機動的に取り組んで参ります。

大学振興会は、保護者の皆様と大学の連携を深め、学生たちの成長をサポートする重要な役割を果たしています。保護者の皆様のご協力とご関与の下で、わたくしたち教職員はより良い教育環境を創り上げることができます。学生たちの第一義的なサポーターとして、ご意見やご提案などございましたら、どのようなことでも、是非お教えいただきたいと思います。

保護者の皆様方と密接に協力しながら、学生に素晴らしい教育環境を提供できるよう教職員一同力を合わせてまいりますので、今後ともご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

# 2 令和5年度事業報告

## 1. 補助関係

### ①課外活動補助

クラブ・同好会（合計33団体）に対して総額5,029,625円の課外活動補助を行った。

### ②課外活動学生傷害補助

課外活動中の怪我に伴う治療費に対して9,890円の補助を行った。

### ③大学祭等行事費補助

令和5年10月21日（土）、22日（日）に開催された梶大祭（テーマ『muni』）及び入学式の祝い花等に対して、総額1,690,649円の補助を行った。

### ④海外留学補助

以下のとおり、総額1,400,000円補助を行った。

派遣交換留学：10名に1,000,000円

派遣留学：2名に200,000円

認定留学：1名に100,000円

中期留学：1名に100,000円

### ⑤就職活動補助

学生の就職活動補助として、キャリアガイドブック、マナー講座等、総額3,075,774円の補助を行った。

### ⑥学部補助

各学部で実施する学生生活振興事業に対し、総額2,661,020円の補助を行った。

（内訳） 生活科学部	=552,813円
国際コミュニケーション学部	=361,350円
人間関係学部	=382,500円
文化情報学部	=429,462円
現代マネジメント学部	=394,000円
教育学部	=326,106円
看護学部	=214,789円

### ⑦事業補助

徳川美術館メンバーシップ、名古屋市博物館大学パートナーシップ、名古屋市美術館学生メンバーズ、ベストティーチャー賞等に対して総額943,670円の補助を行った。

※令和5年度ベストティーチャー：現代マネジメント学部 高東柱講師

### ⑧慶弔費

以下のとおり、総額70,000円の補助を行った。

香典：7件

## 2. 事業関係

### ①図書、備品等充実

学生生活のより一層の充実に寄与すべく、図書（振興会文庫）の購入、傘立て、入学式用プラカード制作等の補助を行った（総額4,058,011円）。

### ②卒業記念品の贈呈

卒業生に卒業証書ファイルを記念品として贈呈した（総額880,440円）。

### ③「社会見学会」の実施

開催せず。

#### ④ 「父母の集い」の開催

令和5年9月16日（土）及び11月4日（土）に「父母の集い」を開催し、総額1,565,520円の補助を行った。

概要は以下のとおり。

第1回（令和5年9月16日開催）

- ①大学の現状報告
- ②ベストティーチャー賞授賞式
- ③就職事情説明会（全学的な就職状況）
- ④著名人による講演会（中野信子氏）

【参加者：ご父母284名】

第2回（令和5年11月4日開催）

- ①学部別説明会
- ②学部棟見学ツアー（希望者のみ）

【申込者：ご父母271名】

### 3. 会議関係

#### 1) 第1回役員会・評議員会

日時 令和5年6月17日（土）10：30～13：30

場所 名古屋ガーデンパレス

出席数 役員・評議員35名

- ①令和4年度会計監査
- ②令和5年度役員選考委員会
- ③旧役員・評議員会

議事 ○令和4年度事業報告について  
○令和4年度決算及び会計監査報告について  
○令和5年度新評議員について

（以上、いずれも承認）

#### ④新役員会・評議員会

議事 ○令和5年度役員・会計監査について  
○令和5年度事業計画（案）について  
○令和5年度予算（案）について  
○その他  
・令和5年度「父母の集い」について  
・令和5年度「社会見学会」中止について

（以上、いずれも承認）

⑤懇親会（出席者：役員・評議員46名、顧問10名）

#### 2) 第2回役員会・評議員会

中止。令和6年度役員選考委員の選出については、書面会議にて承認。

## 3

## 令和5年度決算及び会計監査報告

## 令和5年度決算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで  
振興会予算について下記の通り決算しました。

令和6年3月31日  
振興会会長 佐野真吾

## 会計監査報告

会計諸帳簿、証憑書類監査の結果  
この決算は、正当なものと認めます。

令和6年6月15日  
会計監査 足立仁美  
佐倉聖子  
川口江美香

## 令和5年度 椋山女学園大学振興会決算書

収入の部

単位：円

区 分	予算額	決算額	差 引	備 考
<b>1. 入会金</b>	<b>2,582,000</b>	<b>2,580,000</b>	<b>2,000</b>	
生活科学部	590,000	590,000	0	2,000円×295名
国際コミュニケーション学部	284,000	284,000	0	2,000円×142名
人間関係学部	342,000	344,000	-2,000	2,000円×172名
文化情報学部	388,000	386,000	2,000	2,000円×193名
現代マネジメント学部	432,000	430,000	2,000	2,000円×215名
教育学部	342,000	342,000	0	2,000円×171名
看護学部	204,000	204,000	0	2,000円×102名
<b>2. 会費</b>	<b>21,204,000</b>	<b>21,236,000</b>	<b>-32,000</b>	
生活科学部	4,396,000	4,392,000	4,000	4,000円×1,098名
国際コミュニケーション学部	2,808,000	2,844,000	-36,000	4,000円×711名
人間関係学部	3,004,000	3,008,000	-4,000	4,000円×752名
文化情報学部	3,404,000	3,404,000	0	4,000円×851名
現代マネジメント学部	3,124,000	3,124,000	0	4,000円×781名
教育学部	2,760,000	2,756,000	4,000	4,000円×689名
看護学部	1,708,000	1,708,000	0	4,000円×427名
<b>3. その他の収入</b>	<b>0</b>	<b>202</b>	<b>-202</b>	普通預金利息202円
<b>4. 前年度繰越金</b>	<b>10,536,704</b>	<b>10,536,704</b>	<b>0</b>	
<b>合 計</b>	<b>34,322,704</b>	<b>34,352,906</b>	<b>-30,202</b>	

支出の部

単位：円

区 分	予算額	決算額	差 引	備 考
<b>1. 補助費</b>	<b>22,924,500</b>	<b>15,870,628</b>	<b>7,053,872</b>	
(1) 課外活動補助	6,700,000	5,029,625	1,670,375	クラブ、同好会への補助
(2) 課外活動学生傷害補助	50,000	9,890	40,110	
(3) 大学祭等行事費補助	2,681,500	1,690,649	990,851	大学祭への補助、入学式の祝い花
(4)-1 海外留学補助(今年度分)	2,500,000	1,400,000	1,100,000	14名
(4)-2 海外留学補助(翌年度分)	2,500,000	0	2,500,000	※R5年度中に募集する派遣交換留学生の翌年度分の補助額
(4)-3 国際交流活動補助	1,000,000	990,000	10,000	
(5) 就職活動補助	3,600,000	3,075,774	524,226	キャリアガイドブック、合同企業説明会オンラインサイト構築作業委託等
(6) 学部補助	2,681,500	2,661,020	20,480	
生活科学部	553,000	552,813	187	鍵付き傘立て、消耗品
国際コミュニケーション学部	362,000	361,350	650	オーバルS設置
人間関係学部	382,500	382,500	0	消耗品
文化情報学部	429,500	429,462	38	キーレス傘立て、芳香演出装置レンタル、消耗品
現代マネジメント学部	394,000	394,000	0	オーバルS設置
教育学部	345,500	326,106	19,394	分別くず入れ
看護学部	215,000	214,789	211	ゴールドドリンクディスペンサー、消耗品
(7) 事業補助	911,500	943,670	-32,170	徳川美術館大学メンバーシップ学生会員年会費、名古屋市博物館大学パートナーシップ加盟料、名古屋市美術館学生メンバーズ会費、富士見寮新入生学科間交流会実施費、ベストティーチャー賞賞品、賞金100,000円 ※受賞者1名 お香典7件
(8) 慶弔費	300,000	70,000	230,000	
<b>2. 事業費</b>	<b>7,483,800</b>	<b>6,503,971</b>	<b>979,829</b>	
(1) 図書、備品等充実	4,400,000	4,058,011	341,989	振興会文庫、ダイヤルロック傘立て、入学式用ブラカード制作等
(2) 卒業記念品贈呈	883,800	880,440	3,360	証書ファイル1,380冊@580円(税抜)
(3) 社会見学会	0	0	0	※R2年度以降、社会見学会は実施せず
(4) 父母の集い等開催費	2,200,000	1,565,520	634,480	9月16日、11月4日実施 講師派遣料、アルバイト料、講演謝礼等 6月17日大学振興会総会開催費、大学振興会退会者への記念品
<b>3. 会合費</b>	<b>1,000,000</b>	<b>803,565</b>	<b>196,435</b>	
<b>4. 事務費</b>	<b>1,500,000</b>	<b>1,125,599</b>	<b>374,401</b>	
(1) 印刷費	500,000	416,900	83,100	会報、「父母の集い」案内、角2封筒
(2) 事務諸費	1,000,000	708,699	291,301	郵便料等
<b>5. 大学開学80周年記念事業費</b>	<b>1,000,000</b>	<b>1,000,000</b>	<b>0</b>	R11年度 大学開学80周年記念事業積立 (R6年3月末時点残高:15,006,404円)
<b>6. 予備費</b>	<b>414,404</b>	<b>0</b>	<b>414,404</b>	
<b>7. 次年度へ繰越</b>	<b>0</b>	<b>9,049,143</b>	<b>-9,049,143</b>	
<b>合 計</b>	<b>34,322,704</b>	<b>34,352,906</b>	<b>-30,202</b>	

# 4 令和6年度役員・会計監査・評議員・顧問（敬称略）

## (1)役員・会計監査（会則第5条第1号による）

会 長	柴 田 軒 吾（生・環・2021）	新任	会 計	足 立 仁 美（国・言・2023）	新任
副 会 長	總 見 宗 顯（情・メ・2022）	新任	会 計	佐 倉 聖 子（生・管・2023）	新任
副 会 長	大 橋 佳 名 子（国・表・2021）	新任	会計監査	川 口 江 美 香（人・人・2023）	再任
書 記	鈴 木 周 子（生・管・2021）	再任	会計監査	戸 澤 浩 史（外・国・2024）	新任
書 記	山 本 薫（国・言・2022）	新任	会計監査	篠 原 里 絵（現・2024）	新任
			会計監査	鈴 木 さ を り（生・環・2024）	新任

## (2)評議員（会則第6条による）

堀 智 帆（生・管・2021）	本 郷 沢 美（外・英・2024）	内 藤 康 世（現・2021）	鈴 木 直 子（看・2021）
小 林 直 子（生・環・2021）	野 呂 雅（人・人・2021）	丹 羽 春 美（現・2021）	鈴 木 真 弓（看・2021）
吉 岡 英 里 子（生・管・2022）	織 田 春 香（人・心・2021）	二ノ宮 裕 季 子（現・2022）	堀 部 直 美（看・2022）
鈴 木 陽 子（生・環・2022）	西 岡 美 穂（人・心・2022）	渡 邊 美 穂 子（現・2022）	田 邊 知 恵（看・2022）
村 瀬 陽 子（生・環・2023）	目 時 伊 久 美（人・心・2022）	加 藤 和 香（現・2023）	江 崎 道 代（看・2023）
末 武 値 恵 子（生・環・2023）	福 谷 典 子（人・人・2023）	日 沖 美 保（現・2024）	竹 村 佳 子（看・2023）
中 山 明 希（生・管・2024）	河 合 幹 枝（人・心・2024）	井 上 め ぐ み（教・保・2021）	星 野 そ も 子（看・2024）
麦 島 智 美（国・言・2021）	伊 藤 智 恵 美（情・情・2019）	水 野 磨 澄（教・初・2021）	
菱 沼 雅 子（国・表・2021）	清 水 益 巳（情・情・2021）	山 内 由 佳（教・保・2022）	
奥 田 宏 子（国・言・2022）	棚 橋 教 予（情・情・2022）	太 田 千 裕（教・初・2022）	
松 岡 聖 子（国・言・2022）	篠 田 祐 子（情・情・2023）	吉 田 潤 子（教・保・2023）	
金 井 珠 恵（国・言・2023）	石 原 麻 衣 子（情・メ・2023）	内 山 ゆ か り（教・初・2024）	
前 口 操（国・言・2023）	川 瀬 浩 世（情・情・2024）		

## (3)顧問（会則第5条第2号による）

学 長	黒 田 由 彦	教 育 学 部 長	磯 部 錦 司
生 活 科 学 部 長	藏 澄 美 仁	看 護 学 部 長	杉 浦 美 佐 子
外 国 語 学 部 長	藤 岡 阿 由 未	学 長 補 佐	黒 田 達 朗
人 間 関 係 学 部 長	山 口 雅 史	学 長 補 佐	五 百 部 裕
情 報 社 会 学 部 長	羽 成 隆 司	総 務 部 長	加 藤 珠 穂
現 代 マ ネ ジ ム ン ト 学 部 長	植 林 茂		

# 5 令和6年度事業計画

### 1. 補助費

- |                     |            |
|---------------------|------------|
| (1) 課外活動補助          | (5) 就職活動補助 |
| (2) 課外活動学生傷害補助      | (6) 学部補助   |
| (3) 大学祭等行事費補助       | (7) 事業補助   |
| (4) 海外留学補助・国際交流活動補助 | (8) 慶弔費    |

### 3. 会合費

役員会・評議員会（年1回開催）

### 4. 大学開学80周年記念事業費（積立）

### 2. 事業費

- |                      |
|----------------------|
| (1) 図書・備品等の充実        |
| (2) 卒業記念品贈呈          |
| (3) 父母の集い等開催費（年2回開催） |

## 6

## 令和6年度収支予算

## 収入の部

単位：円

区 分	令和6年度	令和5年度	前年度比増減	備考（※学生数は5月1日の休学者を除く学生数）
<b>1. 入会金</b>	<b>2,288,000</b>	<b>2,582,000</b>	<b>-294,000</b>	
生活科学部	536,000	590,000	-54,000	2,000円×(263名+編入5名)
外国語学部	196,000	0	196,000	2,000円×98名
国際コミュニケーション学部	4,000	284,000	-280,000	2,000円×編入2名
人間関係学部	266,000	342,000	-76,000	2,000円×(128名+編入5名)
情報社会学部	266,000	0	266,000	2,000円×133名
文化情報学部	0	388,000	-388,000	2,000円×編入0名
現代マネジメント学部	412,000	432,000	-20,000	2,000円×206名
教育学部	342,000	342,000	0	2,000円×171名
看護学部	266,000	204,000	62,000	2,000円×133名
<b>2. 会費</b>	<b>20,012,000</b>	<b>21,204,000</b>	<b>-1,192,000</b>	
生活科学部	4,436,000	4,396,000	40,000	4,000円×1,109名
外国語学部	392,000	0	392,000	4,000円×98名
国際コミュニケーション学部	1,924,000	2,808,000	-884,000	4,000円×481名
人間関係学部	2,664,000	3,004,000	-340,000	4,000円×666名
情報社会学部	532,000	0	532,000	4,000円×133名
文化情報学部	2,360,000	3,404,000	-1,044,000	4,000円×590名
現代マネジメント学部	3,116,000	3,124,000	-8,000	4,000円×779名
教育学部	2,744,000	2,760,000	-16,000	4,000円×686名
看護学部	1,844,000	1,708,000	136,000	4,000円×461名
<b>3. その他の収入</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	預金利息等 R6年度も社会見学会を実施しないため、社会見学参加費は無し。
<b>4. 前年度繰越金</b>	<b>9,049,143</b>	<b>10,536,704</b>	<b>-1,487,561</b>	
<b>合 計</b>	<b>31,349,143</b>	<b>34,322,704</b>	<b>-2,973,561</b>	

## 支出の部

単位：円

区 分	令和6年度	令和5年度	前年度比増減	備考（※学生数は5月1日の学生数）
<b>1. 補助費</b>	<b>22,490,000</b>	<b>22,924,500</b>	<b>-434,500</b>	
(1) 課外活動補助	6,000,000	6,700,000	-700,000	クラブ、同好会活動補助5,000,000 特別活動補助1,000,000
(2) 課外活動学生傷害補助	50,000	50,000	0	課外活動中の傷害で13日以内の治療費の補助
(3) 大学祭等行事費補助	2,527,500	2,681,500	-154,000	大学祭等の補助、@500円×5,055名
(4)-1 海外留学補助(今年度分)	2,500,000	2,500,000	0	認定留学、中期留学、派遣交換留学生への補助
(4)-2 海外留学補助(翌年度分)	2,500,000	2,500,000	0	今年度中に募集する派遣交換留学生の翌年度分の補助額
(4)-3 国際交流活動補助	500,000	1,000,000	-500,000	
(5) 就職活動補助	3,300,000	3,600,000	-300,000	キャリアガイドブック、マナー講座講師謝礼等
(6) 学部補助	2,527,500	2,681,500	-154,000	
生活科学部	557,500	553,000	4,500	500円×1,115名
外国語学部・国際コミュニケーション学部	298,000	362,000	-64,000	500円×(外国語98名+国コミ498名)
人間関係学部	337,500	382,500	-45,000	500円×675名
情報社会学部・文化情報学部	366,500	429,500	-63,000	500円×(情社133名+文情600名)
現代マネジメント学部	392,500	394,000	-1,500	500円×785名
教育学部	345,000	345,500	-500	500円×690名
看護学部	230,500	215,000	15,500	500円×461名
(7) 事業補助	2,385,000	911,500	1,473,500	寮会補助、sonoligo参加費、ベストティーチャー賞賞品・賞金 徳川美術館(※1)、名古屋博物館(※2)、名古屋市美術館(※3) ※1 徳川美術館 大学メンバーシップ学生会員年会費375,000円 R3年度まで…160,000円学園予算より支出、170,000円振興会予算より支出 R4・5年度…330,000円全額を振興会予算から支出 R6年度…375,000円全額を振興会予算から支出 ※2 名古屋博物館 大学パートナーシップ加盟料 例年…280,000円 R5年度…リニューアル改修工事のため124,000円(156,000円減額) R6年度…今年度休館のため、加盟料発生無し。 ※3 名古屋美術館 学生メンバーズ R5年度…6月入会157,500円(但し超過利用分清算金149,500円を追加支払) R6年度…210,000円(但し超過利用分清算金発生の可能性有り。上限56万円) 学生保護者逝去時お香典、自宅火災の際等のお見舞金 1万円
(8) 慶弔費	200,000	300,000	-100,000	
<b>2. 事業費</b>	<b>5,510,650</b>	<b>7,483,800</b>	<b>-1,973,150</b>	
(1) 図書、備品等充実	2,800,000	4,400,000	-1,600,000	振興会文庫 1,300,000円 備品等(学生課) 1,000,000円 備品等(管財営繕課) 500,000円 卒業証書ファイル @650×1,401名 9月、11月の2回開催予定 役員会・評議員会開催費、大学振興会退会者への記念品
(2) 卒業記念品贈呈	910,650	883,800	26,850	
(3) 父母の集い等開催費	1,800,000	2,200,000	-400,000	
<b>3. 会合費</b>	<b>1,000,000</b>	<b>1,000,000</b>	<b>0</b>	
<b>4. 事務費</b>	<b>1,300,000</b>	<b>1,500,000</b>	<b>-200,000</b>	
(1) 印刷費	500,000	500,000	0	会報、「父母の集い」案内、封筒等印刷費
(2) 事務諸費	800,000	1,000,000	-200,000	郵送料、事務用品購入等
<b>5. 大学開学80周年記念事業費</b>	<b>1,000,000</b>	<b>1,000,000</b>	<b>0</b>	R11年度 大学開学80周年に向けて100万円を積立てる。 (R6年3月末時点残高:15,006,404円)
<b>6. 予備費</b>	<b>48,493</b>	<b>414,404</b>	<b>-365,911</b>	
<b>合 計</b>	<b>31,349,143</b>	<b>34,322,704</b>	<b>-2,973,561</b>	

第1条 本会は、椋山女学園大学振興会といい、事務所を椋山女学園大学内に置く。

第2条 本会は、椋山女学園大学の教育及び研究振興に協力し、併せて会員相互の連携を計ることを目的とし、諸種の事業を行う。

第3条 本会は、椋山女学園大学に在籍する学生の父母をもって組織する。

第4条 本会には、次の役員、会計監査及び顧問・参与を置く。任期は1年とし、その任務は次のとおりとする。

会 長	1名	本会の会務を総理し、会議の議長となる。
副 会 長	2名	会長を補佐し、会長事故ある場合は職務を代行する。
書 記	3名以内	本会の書記を掌る。
会 計	2名	本会の会計を掌る。
会 計 監 査	4名以内	本会の会計を監査する。
顧 問 ・ 参 与	若干名	会長の諮問に応じ、会議に出席することができる。

第5条 本会の役員、会計監査及び顧問・参与は、次のように定める。

- (1) 役員及び会計監査は、毎年度初めに評議員会において、役員選考委員会によって選出された候補者について承認を得て定める。役員選考委員会は、評議員会から推薦された各学部在籍する学生の父母である評議員各1名をもって構成する。
- (2) 顧問・参与は、会長が必要に応じ、役員会に諮って委嘱する。

第6条 本会に評議員を置く。評議員は、各学部の各学年に在籍する学生の父母のうちから推薦された代表者各1名又は2名とし、任期は子女である学生の在籍期間とする。

第7条 本会は、次の会を持つ。各会は、構成員の2分の1以上出席して成立し、議決は、出席者の3分の2以上の賛成を得なければならない。

- (1) 役員会は、本会の運営について審議企画する。役員会は、役員及び会計監査をもって構成し、会長がこれを招集する。
- (2) 評議員会は、予算、決算及び役員承認等重要事項を議決し、会員に報告する。評議員会は、毎年度初めに会長が招集する。

第8条 本会の経費は、入会金2,000円、会費年額4,000円及びその他収入をもって充てる。

2 入会金は入学時の、会費年額は毎学年度の初めの、それぞれ別に指定する日までに、事務所に納入する。

第9条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

第10条 本会則の改廃は、評議員の議決を要する。

附 則

本会則は、昭和54年4月1日から施行する。

附 則

1 本会則は、昭和58年4月1日から施行する。

2 改正後の第8条に規定する入会金・会費の金額については、昭和58年以後に入学した学生の父母について適用し、昭和57年度以前に入学した学生の父母については、改正前の金額を適用する。

附 則

本会則は、昭和58年6月11日から施行する。

附 則

本会則は、昭和61年4月1日から施行する。ただし、昭和60年度以前に入学した学生の父母に対しては、第8条に規定する入会金・会費の金額について、改正前の金額を適用する。

附 則

本会則は、昭和62年4月1日から施行する。

附 則

本会則は、平成2年4月1日から施行する。

附 則

本会則は、平成13年4月1日から適用する。

附 則

本会則は、平成29年4月1日から適用する。

附 則

本会則は、令和5年6月17日から施行し、令和5年4月1日から適用する。